

安全健康

■ 安全衛生・健康に関する基本理念

豊田合成グループでは安全と心身の健康の確保を最も重要な経営課題のひとつと位置づけ、全ての事業活動において安心して働きやすい職場環境を確保します。

■ 安全衛生の取り組み

豊田合成グループでは上記基本理念に基づき、安全衛生宣言を定めて企業活動を展開しています。

安全衛生宣言

- ①安全衛生に関する法律、社内規定を遵守します。
- ②「安全は全てに優先する」を心に刻み、一人ひとりが「安全最優先」で行動することを徹底します。
- ③当事者意識を持って活動に取り組み、全員参加で相互啓発型の安全文化の醸成を図ります。

■ 推進体制

安全健康推進部担当本部長を議長として、取締役社長・労働組合委員長・国内事業場の全工場長および国内外子会社社長が出席する中央安全衛生委員会(4回/年)を組織し、安全衛生に関する諸施策の報告・審議を行い、その結果を取締役に報告しています。

中央安全衛生委員会の審議結果に加えて、年初の社

長メッセージや社内報による安全情報の発信を繰り返し実施することで、豊田合成グループが一丸となって活動を推進しています。またサプライヤーについても、調達連絡会などを通じて定期的に各種関連情報の共有化を図っています。

■ 目標と実績【グローバル】

当社で働く全ての人が、出社された時の元気な姿で帰宅していただくことが会社の責務であるとの考えから、無事故・無災害の実現を目指してグローバルで重大^{※1}災害・重篤^{※2}なSTOP7^{※3}災害件数0件を目標に掲げ、各種

諸施策を推進してきました。2023年度グローバルにおける実績としては、重大災害0件の目標は達成することができましたが、海外子会社にて「挟まれ・巻き込まれ」に該当する重篤なSTOP7災害が2件発生しました。

		実績	評価
重大災害件数	0件	0件	○
重篤なSTOP7災害件数	0件	2件	×

※1 重大: 死亡
 ※2 重篤: 被災者の身体の一部(または機能)を失った状態
 ※3 STOP7: 大きなケガが起こる可能性がある7つの事象①挟まれ・巻き込まれ②重量物③墜落・転落④感電⑤車両⑥高温物・爆発・ガス⑦切断

■ 国内子会社の安全確保

国内外子会社の安全・防火レベルの見える化と弱点の底上げを目的に、2020年度より「SFPM(安全・防火カルテ)」を展開しています。

2023年度も各社の自主評価結果をふまえた統一強化項目を設定し、国内子会社に対しては、各3回/年(13社: 計39回)の現地現物現認による監査・支援を行っています。



国内子会社の現地現物監査・指導

<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/social/report2/#SafetyHealth>

■ 健康経営の取り組み

豊田合成グループで働くすべての人が心身ともに健康であり続けるために、健康経営活動を推進しています。

健康宣言 ～「限らない創造 社会への奉仕」実現のために～

- ①従業員の健康を重要な経営資源と考え、安全と心身の健康を最優先する組織風土を醸成します。
- ②従業員がいきいきと働けるよう、明るく活力ある職場、人づくりに取り組みます。
- ③従業員と家族の健康増進を図るため、健康意識を高め、疾病予防に取り組みます。

■ 推進体制

また、中央安全衛生委員会の下部組織として、健康経営の拡充を目的に「健康推進協議会」を年4回開催しています。この協議会では健康だけではなく、「幸せ」に働くことを目指し、安全健康推進部を事務局に、産業医・人

事部・健康保険組合・労働組合が一体となって、健康経営・幸福経営活動の協議を行っています。

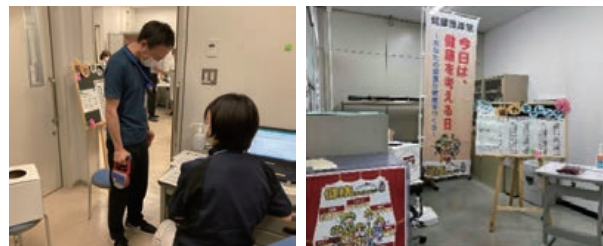
また、協議・決定事項は各事業所の安全衛生委員会へと展開しています。

■ 健康経営活動における「健康チャレンジ8」の取り組み

経営理念に掲げる企業の社会的責任を果たすための基盤強化として、従業員一人ひとりが将来にわたって、いきいきと健康に働くことが必要不可欠であるという認識のもと、従業員の健康維持/増進のため、健康経営に取り組んでいます。

健康KPIとして定めている「健康チャレンジ8」(体重・朝食・飲酒・間食・禁煙・運動・睡眠・ストレスの8項目)のうち、ポイントの低い“運動”への取り組みとして、年に1度の健康診断を活用した握力測定イベントを実施。一人ひとり

が“健康を考える日”として筋力の重要性、運動実践などを自分事として考えるための動機づけを行っています。



握力測定の様子

また、65歳までの定年延長を受け、55歳時に実施する“キャリアデザイン研修”にて体力測定と運動習慣に関する教育を実施し、年齢を重ねても元気な体で働くための支援を行っています。



55歳健康教育の様子



これらの活動が評価され、スポーツ庁よりスポーツエールカンパニー2024、経済産業省が推進する健康経営優良法人の認定を受けました。

<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/social/report2/#SafetyHealth>



地域社会貢献

当社グループでは経営理念にある「良き企業市民」であるべく、地域社会に根ざし地域とともに成長する企業として「社会福祉」「環境保全」「青少年育成」「地域防犯」の4つの柱で従業員による社会貢献の取り組みを世界

各地で積極的に行っています。

今後も社内で社会貢献活動への参加機会を増やすとともに、地域のためになる活動を推進していきます。



地域子ども食堂への支援



車イスドクターズ



フードドライブ



地元児童養護施設への寄贈
(豊田合成南アフリカ(株))